

R5.7.6 あおもり創造学 校内オリエンテーション

●あおもり創造学の目的

地域について理解を深める学習「あおもり創造学」を進めるとともに、県内定着を促進し持続可能な青森県を創造できる人材を育成する。

●本校のテーマ

「まさかりの魅力を発見 ～下北を持続可能な社会に～」

本校のあおもり創造学では、下北ジオパークを中心とした豊かな自然や文化に触れ、それらを活かした観光や産業の現状を学び、自ら進んで課題を見つけ、解決策を考察する活動を行います。また、地域の様々な人と出会い、多面的点から下北地区の魅力を再発見します。恐山や釜臥山でのフィールドワークや、郷土料理の継承活動など、地域に根ざした取り組みを予定しています。



●本時の活動について

あおもり創造学の1回目の活動としてオリエンテーションを行い、今年度の計画やあおもり創造学の目的を確認しました。

●生徒の活動の様子と振り返り



- ・他県と比べて、青森を少し劣るように感じているが、故郷ということを考えればもっと良いところを知っていきたくと思った。
- ・自分の中にもあった「青森には何もない」というイメージを覆したい。
- ・青森の自然についてもっと詳しく学んでいきたい。
- ・自然だけでなく、食や文化についても学びたい。
- ・ずっと青森に住んでいるので、青森の良い所に気付く機会にしたい。
- ・地質学について少し興味を持った。
- ・青森県内の他の市町村と比較したときに、下北にはどのような特徴があるのか知りたい。